

(1)事業の概要等

事業番号	B1503-3
実施計画事業	○
実施計画事業以外の事業	

令和4年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	大学生等海外留学奨学金支給事業 (こども夢・チャレンジ推進事業)					担当部			こども未来部		
	事業期間	平成27年度	～	令和6年度以降		担当課			こども政策課			
	小牧市まちづくり推進計画(R1年～R4年)	分野別計画編	基本 施策	15	展開 方向	3	担当係			青少年育成係		
	予算区分	一般会計	款	10	項	5	目	4	大	7	中	1
	根拠法令・個別計画	—					事業種別			一般事業		
	目的・成果 (何のために、どのような成果を期待するか)	「こども夢チャレンジNo.1都市」の実現に向けて、こどもの夢を育み、夢へのチャレンジを応援する事業を展開し、広くその情報を共有することで世代を越えてつながるまちづくりを推進していく。 海外留学を推進し、国際的な視野を持った人材育成を図る。										
	対象 (何・誰を対象に)	15歳以上25歳以下の市民										
	内容・手段 (目的達成のためにどのような事業を実施したか)	海外で学びたいという意欲のある若者を応援するため、3ヶ月以上海外に留学する場合、12回を上限に月額4～5万円の奨学金を支給する。 令和3年度制度改正により、対象者を市内在住の15歳から25歳の高校生、大学生、社会人等に拡充し、留学形態も大学の認定留学以外に「語学力の向上を目的とする留学」を追加し、また、所得基準については、日本学生支援機構の第二種奨学金支給基準に緩和した。 【令和3年度決算】 524千円(基金461千円、一財63千円) 報償費 60千円 需用費 3千円 助成金 461千円 【令和4年度当初予算】 4,850千円(基金4,710千円、一財140千円) 報償費 120千円 需用費 20千円 交付金 4,710千円										
受益者負担	無											

(2)事業費

事業費	項目	単位等	H30	R1	R2	R3	R4	
			直接経費	決算額	財源	一般財源	千円	0
			国・県支出金	千円	0	0	0	0
			その他	千円	552	0	0	461
			計(A)	千円	552	0	77	524
			対前年比	%	—	△ 100	—	580
			予算額	千円	3,743	3,743	3,743	3,743
			正規職員	人	0.2	0.2	0.2	0.2
			正規職員(平均賃金)	千円	1,497	1,497	1,497	1,497
			その他職員	人	0	0	0	0
			その他職員(時給×時間)	千円	0	0	0	0
			計(B)	千円	1,497	1,497	1,497	1,497
			事業費合計(C=A+B)	千円	2,049	1,497	1,574	2,021

(3)業績

展開方向における指標の推移		基本施策		15		展開方向		3	
指標名		単位	方向性	基準値	R1	R2	R3	R4	
1									
2									
3									

指標	指標ほか		単位	H30	R1	R2	R3	R4	
	成果指標	奨学金の支給決定(予約含む)した人数	人	目標	6	6	6	6	6
				実績	2	0	0	7	
	活動指標			目標					
				実績					
					目標				
					実績				
	単事業あたり	受益者数(a)		人	2	0	0	7	
		受益者あたり事業費(=C/a)		円	1,024,600	-	-	288,742	

(4)事業の評価

事業の評価	事業の方向性	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの				
	事業の達成状況と課題	<p>令和2年度までは大学等に在籍している学生が対象であり、対象となる留学は在籍大学の学生交流に関する協定に基づくものや留学により取得した単位が在籍する大学の単位として認定される留学であった。</p> <p>令和3年度から、対象者を市内在住の満15歳以上満25歳以下の高校生、大学生、社会人等に拡充し、留学形態も大学の認定留学以外に「語学力の向上を目的とする留学」を追加し、また、所得基準については、日本学生支援機構の第1種奨学金支給基準を準用してきたが、第2種奨学金支給基準に緩和した。</p> <p>これにより、令和3年度は10件の申請があり、予約決定を含め7件を決定した。</p>					
	今後の実施内容	<p>継続的に応募があるよう、活動内容や制度について広報、ホームページでの周知に加え、SNSの活用を検討する。</p> <p>社会人留学や語学留学の応募状況等を踏まえ、海外留学の夢を持つ若者への支援につながる制度となるよう引き続き検討を進める。</p>					
事務事業評価による額	千円		節	細節		細々節	